

令和8年度
第1学年 人権教育にかかわる年間指導計画

人権教育にかかわる年間指導計画作成のための方針

- 教師と児童の信頼関係を築き、一人一人のよさを認めることを重視した指導をする。
- 児童の望ましい人間関係の育成のために、道徳授業を中心に、道徳教育を学校の教育活動全体を通じて行い、各教科においては、児童がかかわり合う学習活動を行うようにし、ともに学び合うことの大切さを実感することができる指導を展開する。
- 教科の学習、特別活動、学校行事、日常の社会生活の中で関連を図り、人権課題について学ぶことができるようにする。

	4月	5月	6月	7月	8月(夏季休業)	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
学級 経営	<p>児童相互の関係を把握し、学級目標に人権教育のねらいを位置づける。 友達と仲良くしたり、優しくしたりできる心を養う。 友達や物・動植物を大切にすることを養う。</p> <p>→ ・友達に対して、思いやりのある言葉かけや優しい行動をさせる。 → ・生命の大切さを教え、安全に気を付けて生活させる。 → ・お互いのよさが認め合えるような学級作りをする。</p> <p>○動植物の世話をすることで、命を大切に、自然愛護の精神を育てる。 ○友達と力を合わせることで、やり遂げる達成感を味わわせる。 ○自分の考えや、友達の意見も大切に。</p>											
各教科 読書科	<p>音楽 ○「うたってうごいて みんなでおんがく」 友達と一緒に歌ったり身体表現をしたりする楽しさを感じ取る。</p>	<p>生活 ○「はなをさかせよう」 植物を育て、変化や成長の様子に関心をもち、親しみをもって大切に世話をする。 ○「がっこうだいすき」 地域の人や場所、自然などに関心をもち、かかわりを広げようとする。</p>					<p>生活 ○「いきものと なかよし」 生き物の飼育を通じて、生命の大切さを実感する。</p>	<p>図画工作 ○「できたらいいこんなこと」 自分らしい造形的な表現を追求したり、友達の作品の良さに気付く。</p>	<p>音楽 ○はくとリズム ○どれみとなかよし たがいの声や音を聞きながら演奏したり歌ったりすることができる。</p>	<p>国語 ○ずうと、ずつと、大すきだよ 友達や家族と心をつながりあえるすばらしさ・友達の悲しみに共感し思いやることがわかる。</p>	<p>生活 ○「もうすぐ 二年生」 自分の成長に気付き2年生になることへの喜びと願いをもつことができる。</p>	
特別の教科 道徳	<p>年間を通して</p> <p>思いやり・親切 友達と仲良くし助け合う。 礼儀 いつもきちんとして挨拶する。 生命尊重 生物を大切に生命として尊重する心情をもつ。 信頼・友情 お互いに認め合うことの大切さを学ぶ。 勤労・奉仕 働くことの大切さを知り進んではたらく。 公德心 社会のきまりを理解し守るようにする。 尊敬・感謝 高齢者に対して尊敬の気持ちをもつ。</p>											
特別 活動	<p>運動会</p> <p>学級活動 学校って楽しいな「集団生活に慣れ、仲良く学校生活ができるようになろう。」</p> <p>学級活動 友達って楽しいな「友達と楽しく、仲良く遊べるようになろう。」</p> <p>生活科見学 音楽会</p> <p>学級活動 自分の考えを発表しよう「自分の思っていることを、みんなにわかるように言えるようになろう。」</p> <p>学級活動 友達のよいところ発見「友達のよいところをたくさん見つけられるようになろう。」</p> <p>もうすぐ2年生</p> <p>※集団の一員としての自覚をもたせ、みんなで協力しながら楽しく活動できるようにさせる。</p>											
その他	<p>《保護者会等》 家庭からの連絡から児童一人一人の実態を把握する。道徳授業公開講座地区公開講座にて授業・講演を行い啓発を図る。</p> <p>《年間通しての学級活動》 帰りの会で「よいことをした友だち」に対してみんなで認め合い、思いやりの意欲付けにつなげる。</p>											